



2025年1月31日

各 位

会社名：株式会社パリミキホールディングス

代表者名：代表取締役社長 澤田 将広

(コード：7455 東証スタンダード)

問い合わせ先：取締役副社長 CFO 中尾 文彦

(TEL. 03-6432-0732)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月13日に公表しました2025年3月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	51,067	2,117	2,075	1,380	24.62
今回修正予想（B）	50,900	1,100	1,400	820	15.29
増減額（B－A）	△ 167	△ 1,017	△ 675	△ 560	
増 減 率（％）	△ 0.3	△ 48.1	△ 32.5	△ 40.6	
（ご参考）前期連結実績 （2024年3月期）	49,912	1,928	2,592	1,690	33.24

業績予想修正の理由

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は概ね計画どおりに推移しておりますが、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益が下回る見込みとなったため、上記のとおり修正することといたしました。

国内事業における業績修正の主な要因は、主要な品目である眼鏡の販売単価は上がっており、特に百貨店内のメガネサロンなどでは想定を上回って推移しておりますが、全体では眼鏡の販売額が当初の計画値を下回る見込みであり、眼鏡以外の商品（金地金等）の販売額が増加したことなどにより全体の粗利率が予想の水準に達していないこと、物価上昇に伴うコスト増や人件費の上昇により販売費・一般管理費が全般的に増加していること、また量販月である12月度単月の利益額は前年同月の実績を上回ったものの、第3四半期までの前述の状況をカバーするまでには至らず、利益が当初の想定を下回る見込みとなったためであります。また、海外事業においても、物価高による諸経費の増加および人件費の高騰の影響が大きく、特に中国法人において中国国内の景気が回復していないなかで不採算店の整理をすすめているため、当初の想定よりも利益は下回る見込みです。

これらの状況を踏まえ、主要商品である眼鏡を中心に提案力の強化とコスト構造の改善に早急に取り組んでまいります。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上